



新 毎 日 新 聞

8月21日(日)
2016年(平成28年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1
〒100-8051 電話(03)3212-0321
毎日新聞東京本社

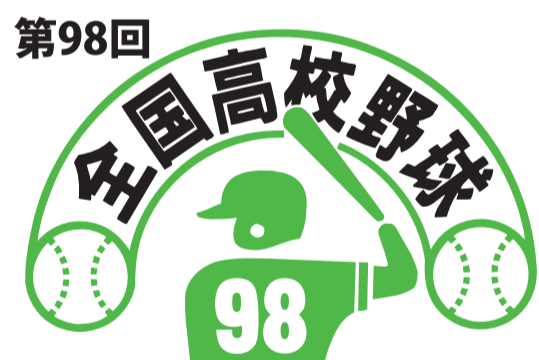
号 外

作新学院V



【作新学院―北海】優勝し喜び合う作新学院の選手たち―阪神甲子園球場で21日、須賀川理撮影

54年ぶり歓喜



主催 日本高校野球連盟・朝日新聞社
毎日新聞社後援 阪神甲子園球場特別協力

第98回全国高校野球選手権大会(日本高校野球連盟、朝日新聞社主催、毎日新聞社後援、阪神甲子園球場特別協力)は最終日の21日、兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で決勝が行われ、作新学院(栃木)が7―1で北海(北海道)を破り、八木沢荘六氏(元ロッテ監督)らを擁して、史上初の春夏連覇を果たした1962年以来、54年ぶり2度目の優勝を果たした。前回大会の東海大相模(神奈川)に続き、関東勢が全国を制した。

▽決勝
作新学院(栃木)

0010051001000
0100000000017

北 海(北海道)

【作】今井―鮎ヶ瀬、仲尾【北】大西、多間―佐藤大

北海は大西、作新学院は今井と、両右腕エースがともに5試合連続で先発した。北海は一回、2四球などで2死一、二塁の好機を作り、9番・鈴木の左前打で1点を先取した。

作新学院は四回、2四球と二

塁打で無死満塁とし、敵方で同点に追いついた。さらに鮎ヶ瀬、今井、山本に3連続適時打が出て、この回打者一巡11人の猛攻で、計5点を奪い逆転した。

作新学院は五回、1死二、三塁、今井が三振で振り逃げ、捕

手が一塁に送球する間に、三塁走者が生還し1点を加えた。七回には1死三塁から、鮎ヶ瀬の右前適時打でリードを広げた。作新学院は右腕・今井が今大会4試合目となる完投で逃げ切った。

◇作新学院 宇都宮市にある1885年創立の私立校、野球部は1902年創部。春は9回出場し優勝1回。OBに元巨人の江川卓さん、リオデジャネイロ五輪競泳400メートル個人メドレー金メダリストの萩野公介ら。

購読お申し込み

毎日新聞のニュースサイト
<http://mainichi.jp/>

専用フリーダイヤル 0120-468012

ヨムハマイニチ